

I 教育委員会の事務の点検・評価制度の概要

1 教育委員会に関する事務の点検・評価について

平成 18 年 12 月の教育基本法の改正や平成 19 年 3 月の中央教育審議会の答申等を受け、平成 19 年 6 月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（以下「地教行法」といいます。）が改正されました。

この法律改正により、「教育委員会の責任体制の明確化」を目的として、地教行法第 27 条に「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検および評価等」が規定されました。

これにより、平成 20 年度から、教育委員会は、毎年度、その権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（以下「点検・評価」といいます。）を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、これを公表することが義務付けられました。

また、点検・評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとするものとされています。

2 千葉市教育委員会における当該点検・評価の実施方法等について

(1) 目的

教育委員会の権限に属する事項について、点検・評価することにより、教育委員会が、自らの事務の適切な執行について確認するとともに、市民に対して、行政の説明責任を充実させ、教育行政に対する市民の信頼の向上を図ることを目的としています。

(2) 対象となる期間および事務

①対象期間としては、平成 24 年度です。

②対象事務としては、地教行法第 23 条に規定されている教育委員会が管理・執行する事務とします。

(3) 点検・評価の実施方法

評価体系は、教育委員会が定めた「平成 24 年度千葉市教育行政の運営に関する基本方針」に基づき、学校教育分野については、「千葉市学校教育推進計画」、生涯学習分野については、「第 4 次千葉市生涯学習推進計画」に基づき点検・評価を行っています。なお、生涯学習分野（目標 2）の点検・評価に当たっては、第 4 次千葉市生涯学習推進計画の中心を担う公民館、図書館、生涯学習センター、博物館等の学習支援施設で行われる事業の実施状況についての評価も不可欠であることから、各施設の取り組み状況を第 4 次千葉市生涯学習推進計画の施策展開の方向性を踏まえて評価します。また、教育委員会事務局が実施する生涯学習・社会教育振興事業の実施状況についても同様に計画に即して評価を行います。

※ 計画によっては、教育委員会所管外のものもあることから、適宜、教育委員会の施策に関連する部分を取り上げて点検・評価を行う形としています。また、評価の経年変化という観点から、昨年度までの成果指標は、個別計画内にない指標であっても、当該報告書では、評価の指標としています。

(4) 点検・評価の構成

施策ごとの構成は、次のようになっています。なお、平成 24 年度から千葉市教育委員会の自己評価を行うこととしました。

- 1 概要
- 2 成果指標
- 3 平成 24 年度の評価および今後の課題に対する対応方針

(5) 教育に関し学識経験を有する者の知見の活用

地教行法第 27 条第 2 項の規定による教育に関し学識経験を有する者の知見の活用については、教育委員会事務局が行った自己評価による点検・評価の結果について、「千葉市教育委員会事務点検・評価委員」として、本教育委員会が依頼した 2 人の学識経験者から、個別に所見等を頂きました。

①松尾七重氏

- 現職：千葉大学教育学部教授
- 学歴：国際基督教大学教養学部卒業、筑波大学大学院教育学研究科
学校教育学単位取得満期退学 博士（教育学）
- 専門 数学教育学
 - ・主な研究課題 算数・数学の学習指導に関する研究
学校教育における図形の概念形成に関する研究

②岩崎久美子氏

- 現職：国立教育政策研究所生涯学習政策研究部総括研究官
- 学歴：上智大学文学部教育学科卒業、筑波大学大学院修士課程教育
研究科修了
- 専門 生涯学習
 - ・主な研究課題 生涯にわたるキャリア発達に関する研究
成人学習の理論に関する研究

Ⅱ 教育委員会の活動状況

1 教育委員会会議における活動

【教育分野全般に関すること】

(1) 主に、次のことについて、議決を行いました。

- ・平成 23 年度における千葉市教育委員会事務点検・評価報告書を議決しました（8 月 22 日第 8 回定例会）
- ・平成 24 年度千葉市教育功労者表彰について議決しました。（9 月 25 日第 9 回定例会）
- ・平成 25 年度当初予算を定めるよう市長に申し出ることを議決しました。（平成 25 年 2 月 6 日第 2 回定例会）
- ・千葉市教育みらい夢基金条例を制定するよう市長に申し出ることを議決しました。（平成 25 年 2 月 6 日第 2 回定例会）

【学校教育に関すること】

(1) 主に、次のことについて、議決を行いました。

- ・平成 25 年度千葉市立高等学校第 1 学年入学者の募集及び選抜の基本方針について議決しました。（6 月 27 日第 6 回定例会）
- ・平成 25 年度千葉市立稲毛高等学校附属中学校第 1 学年入学者の募集及び選抜の基本方針について議決しました。（6 月 27 日第 6 回定例会）
- ・平成 25 年度使用義務教育諸学校用教科用図書の採択方針について議決しました。（6 月 27 日第 6 回定例会）
- ・平成 25 年度使用高等学校用教科用図書の採択方針について議決しました。（6 月 27 日第 6 回定例会）
- ・平成 25 年度使用千葉市立千葉高等学校用、稲毛高等学校用、高等特別支援学校用教科用図書の採択について、使用教科書の決定を行いました。（8 月 1 日第 2 回臨時会）
- ・平成 25 年度千葉市立特別支援学校高等部入学者選考要項について議決しました。（8 月 22 日第 8 回定例会）
- ・千葉市立幸町第一小学校（第四小学校を含む）と第二小学校の統合について議決しました。（9 月 25 日第 9 回定例会、11 月 21 日第 11 回定例会）
- ・学校適正配置に伴い、平成 25 年 4 月に、幸町地区及び磯辺地区の小中学校を設置又は廃止する条例を制定するよう、市長に意見を申し出ることにについて、議決しました。（11 月 7 日第 4 回臨時会）
- ・学校耐震化に係る事業を前倒しするなどの補正予算を定めるよう市長に申し出ることを議決しました（11 月 7 日第 4 回臨時会、平成 25 年 2 月 6 日第 2 回定例会）

(2) 主に、以下のような教育上の出来事や課題について、事務局から報告を受け、さまざまな見地から、意見交換を行いました。

- ・平成 25 年度に開校する新設校の校名検討について（4 月 18 日第 4 回定例会）
- ・特別支援学校開設準備について（4 月 18 日第 4 回定例会）
- ・千葉市学校教育推進計画の進捗状況点検・評価について（6 月 27 日第 6 回定例会）
- ・平成 25 年度公立学校教員採用候補者選考の志願状況について（6 月 27 日第 6 回定例会）
- ・特別支援学校開設の進捗状況について（6 月 27 日第 6 回定例会）
- ・夏季休業中の事故防止について（7 月 18 日第 7 回定例会）
- ・第 65 回千葉市中学校総合体育大会の開催について（7 月 18 日第 7 回定例会）
- ・平成 24 年度「子ども議会」について（8 月 22 日第 8 回定例会）
- ・平成 24 年度全国学力・学習状況調査の結果について（8 月 22 日第 8 回定例会）
- ・平成 24 年度千葉市農山村留学推進事業について（9 月 25 日第 9 回定例会）
- ・平成 24 年度統合小学校（高浜海浜小学校）に関するアンケート調査について（10 月 24 日第 10 回定例会）
- ・第 55 回千葉市小・中・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会について（10 月 24 日第 10 回定例会、平成 25 年 2 月 6 日第 2 回定例会）
- ・平成 24 年度長柄ジョイントキャンプ《不登校児童生徒対象》について（10 月 24 日第 10 回定例会、平成 25 年 3 月 21 日第 3 回定例会）
- ・平成 24 年度長柄ハッピーキャンプ《発達障害等のある児童を対象》について（10 月 24 日第 10 回定例会）
- ・平成 24 年度千葉市中学校生徒会交流会について（11 月 21 日第 11 回定例会）
- ・オーライ！ニッポン大賞受賞（農山村留学推進事業）について（11 月 21 日第 11 回定例会）
- ・適応指導教室等通級生徒の職場体験（インターンシップ）について（11 月 21 日第 11 回定例会）
- ・平成 24 年度ジョイントフェスタ《適応指導教室、教育センターグループカウンセリング活動に通級する児童生徒が対象》の開催について（11 月 21 日第 11 回定例会）
- ・平成 25 年度千葉市立稲毛高等学校附属中学校入学者選抜の志願者数について（12 月 19 日第 12 回定例会）
- ・平成 25 年度千葉市立高等特別支援学校の入学志願状況について（12 月 19 日第 12 回定例会）
- ・平成 24 年度研究報告会・研究大会について（12 月 19 日第 12 回定例会）
- ・全国規模の大会・コンクール等における児童生徒表彰について（平成 25 年 1 月 16 日第 1 回定例会）
- ・平成 24 年度千葉市教育研究奨励賞について（平成 25 年 2 月 6 日第 2 回定例会）

【生涯学習・社会教育・文化財に関すること】

(1) 主に、次のことについて、議決を行いました。

- ・千葉市指定文化財として、「五十石遺跡出土 把手付中空円面硯 附 盤 1 点」について、

有形文化財（考古資料）として指定することを議決しました。（5 月 23 日第 5 回定例会）

(2) 主に、以下のような教育上の出来事や課題について、事務局から報告を受け、さまざまな見地から、意見交換を行いました。

- ・大型連休における生涯学習施設（中央図書館、生涯学習センター、加曽利貝塚博物館、郷土博物館、科学館）の利用状況について（5 月 23 日第 5 回定例会）
- ・生涯学習・社会教育施設等における夏季休業中の子どもたちを対象とする主な事業について（7 月 18 日第 7 回定例会）
- ・千葉市科学フェスタ 2012 について（9 月 25 日第 9 回定例会）
- ・第 57 回千葉市社会教育功労者顕彰について（11 月 21 日第 11 回定例会）

2 学校現場等への視察について

以下のとおり施設や行事等の視察を行い、事業の進捗状況や、様々な課題について聴取を行い、教育委員会会議における審議に生かしました。

(1) 緑町小学校・松ヶ丘中学校校舎

校舎改築工事が完了した千葉市立緑町小学校及び松ヶ丘中学校を視察し、教員等と意見交換を行いました。

(2) 未来の科学者育成プログラム

理科や数学の学習に意欲的に取り組む中学生・高校生に対して、質の高い学習プログラムや、千葉市内の大学等研究機関や企業などが有する先端科学技術を体験させる場などを提供するもので、教育センター、千葉市立千葉高等学校、放射線医学総合研究所などで行われたプログラムを視察しました。

(3) 子ども議会

本市の将来を担う子どもたちが、千葉市の現状と課題について話し合い、「市民一人一人がいきいきと幸せに暮らせるまちづくり」に向けた具体的な提案・質問を行いました。5 回行われた事前学習会の一部を含め視察しました。

(4) 教育センター専門研修

夏休み期間中を中心に、時代の変化や教職員個々の教育課題・ニーズ、職位や職務の専門性等に対応するため、教職員に対する専門研修を実施しており、これらの一部を視察しました。

(5) 長柄ジョイントキャンプ

千葉市少年自然の家で開催されたキャンプの一部行事を視察しました。

(6) 科学フェスタ 2012

市民が日常生活の中で科学・技術を身近に感じることができる総合的な科学の祭典である科学フェスタのメインイベントが行われた千葉市科学館を視察しました。

(7) 研究指定校研究報告会

こてはし台小学校ほか5校で行われた研究報告会を視察しました。

(8) 養護学校

中学部・高等部を設置している千葉市立養護学校を視察し、教員等と意見交換を行いました。

(9) 中学校音楽発表会

千葉市民会館で行われた発表会を視察しました。

(10) ジョイントフェスタ

教育センターで行われた行事を視察しました。

(11) 千葉市小・中・特別支援学校児童生徒作品総合展覧会

千葉市美術館で開催された展覧会を視察し、教員等と意見交換を行いました。

(12) 長期研修生研究発表会

平成 24 年度派遣の教職員長期研修生の研究発表会を視察しました。

(13) 加曽利貝塚博物館

施設を視察し、職員と意見交換を行いました。

(14) 教育センター研究報告会

教員を対象とした各研究分野の報告会を視察しました。

3 教育委員会関係団体主催の会議等について

以下の会議・研修等に出席しました。

(1) 千葉県市町村教育委員会連絡協議会定期総会・特別講演会

浦安市で開催された総会・特別講演会に参加しました。

(2) 第1回指定都市教育委員・教育長協議会

岡山市で協議会が開催され、国に対する要望事項などの審議を行ったほか、初等中等教育の動向について文部科学省からの説明がありました。また、併設型中高一貫教育校の視察を実施しました。

(3) 千葉県・千葉縣市町村教育委員会連絡協議会共催教育委員研修会

千葉県総合教育センター（美浜区）で研修会が開催され、全体会でのパネルディスカッションのほか、分科会では「安全対策」や「道徳性を高める教育」などのテーマごとに実践発表と意見交換を行いました。

(4) 市町村教育委員会研究協議会（第 1 ブロック）

盛岡市で協議会が開催され、行政説明、講演、パネルディスカッションのほか、分科会では東日本大震災に関連する事例発表・研究協議を行いました。

(5) 千葉縣市町村教育委員会連絡協議会第 2 回教育委員研修会

浦安市で研修会が開催され、「最近の教育課題と教育委員会の役割」についての講演会に参加しました。

(6) 第 2 回指定都市教育委員・教育長協議会

東京都港区で協議会が開催され、全体会での情報交換のほか、分科会ではいじめ等の問題行動に対する効果的な取組みについて意見交換を行いました。

4 広報活動について

以下のとおり教育委員会についての情報発信を行いました。

(1) 教育委員メッセージ

千葉市ホームページに毎月分担して執筆した各委員のメッセージを掲載しました。

(2) ケーブルテレビ放映（JCN千葉）

JCN千葉の「まるわかり！千葉市教育委員会」に教育委員が出演し、教育委員会の活動や教育委員の考えを放映しました。

5 その他

このほか、委員による勉強会や、事務局からの個別の議案説明など、関連した業務・活動を行いました。